

とちぎっ子通信

こどもの健やかな成長を育むために

第4号

令和3年1月

<楽しいクリスマス&幸せな新年を>

2020年もあっという間に12月です。世の中は慌ただしいまま2021年を迎えることになるのでしょうか。

「子どもの時には、時間の経つのが遅いが、大人になると時間を早く感じるのはなぜ？」という疑問が以前「チョコちゃん」から出されました。その時の答えは、「子どもにはときめきが多く、何でも楽しみにわくわくするので時間が長く感じられる」というものです(諸説あるということです)。

子どもの大切な今の時間が良いものになるように、大人は何をしてあげられるのでしょうか？子どもの心は、1日のなかで、「気持ちが良い✧良くない」「安心✧不安」「素直✧意地っ張り」「楽しい✧苦しい」「面白い✧つまらない」「嬉しい✧悲しい」と様々に揺れ動いています。笑う、喜ぶ、甘える、泣く、怒るなどいろいろな感情が表に出てきます。本人がもともと持っている性格や発達の特性と、周りから受ける影響が合わさって行動に表れてきます。

小さい子ほど、このような自分の気持ちを言葉で言うことは難しいし、大きな子でも自分がどうして今の行動をとってしまうのかは、よくわかっていません。子ども自身の意志の力や努力では難しいこともあります。プラスの心を増やすことにより、マイナスに見えることを減らす、そのためにスモールステップで褒める対応が大切と言われています。子どもが安心できる生活が第一です。

クリニックでは、「いちごちゃん」がクリスマスバージョンになり、壁にはサンタの大きな袋やクリスマスツリーに子どもたちの作品が彩りを添えています。子どもたちが笑顔になるようにスタッフからのプレゼントです。

子どもたちにいつも通りにサンタクロースがきて、「がんばってるね」と応援してくれて、また、ときめきの新年を迎える事ができるように心から願っています。

とちぎっ子発達クリニック 院長 小黒範子

クリニックからのお知らせ

感染予防のために、手指の消毒と検温、マスク着用の徹底にご協力ください。来院される方は、ご本人と保護者1名の人数制限にご理解いただきますようお願いいたします。



皆さんにとって、
2021年が良い年
でありますように



いちごのひろば



<特集> 理学療法士
～体が動くと心も動く～

理学療法士についてご存じですか？

病院で歩く練習をしている人の側にいる白衣を着た人・・・

● そんなイメージを持つ人もいるかもしれません。

● 当クリニックでは発達が遅れている、体の使い方がぎこちない、

● 力が弱いなどのお子さんが対象になります。運動をしたり、遊んだり・・・

● いろいろな活動を通して、アプローチをしてきます。

● 「体が動くと心も動く」と言います。楽しく体を動かすことで、できることが増え自信につながっていきます。お子さんやご家族の方と一緒に考えていきたいと思えます。具体的な方法については、次の機会にお話ししましょう。



<私たち理学療法士です>



はしもとで～す ふかみで～す かめだで～す

3人揃って、ベリーズ🍷です！



<あとがき>

2021年は丑年(うしどし)です。「丑」という文字は、手の指を曲げて物を握る様子を表わした象形文字から「つかむ」という意味があるそうです。また牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物です。大切な農作業を最後まで手伝う働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」「これから発展する前触れ(芽が出る)」という年になると言われています。コロナウイルスなど先が見えないこともあります。2021年は先を急がず目の前にあることを着実に進むことが未来に繋がると信じて、牛のように一步一步、歩いていきましょう。(たかこ)